



平成24年度

能代市総合計画市民協働会議
検討の流れ説明資料

ステップ1

- 課題演習を行います。
- ここでは、ロジックモデルを使った検討手法について考え方の理解を深めながら、23年度に作成した模造紙の点検や補完をしていきます。
- 基本構想でめざす姿や状態に近づくために、それぞれの主体の活動実態や生活実感を点検・補完し、不足している取組や望ましい取組と、その担い手などを検討します。
- 「誰が」「どんなことをすると」目指す姿や状態に近づくかといった視点で検討を行います。
- 検討時期:7月～8月

ステップ 2

- 目標指標と目標値の設定をします。
- ここでは、基本構想でめざす姿や状態にどれだけ近づいているか(まちづくりの進み具合)を測るものさしとなる、目標指標を設定します。
- 各種統計データや市民意識調査などを基に設定し、29年度までに達成したい目標値を検討します。
- 検討時期:9月頃

ステップ 3

- 事務局で作成した一次素案を確認します。
- ここでは、ステップ1で確認した模造紙も見ながら、素案の内容を点検します。
- 検討時期:10月頃

ステップ 4

- 重点項目を検討します。
ここでは、今後5年間で優先して取り組むべき課題などについて検討を行います。
- 検討時期:10月

ステップ 5

- 後期基本計画素案に対する提言を行います。
- ここでは、市民協働会議として取りまとめられた意見等について、市長へ提言書として手渡します。
- 時期:11月